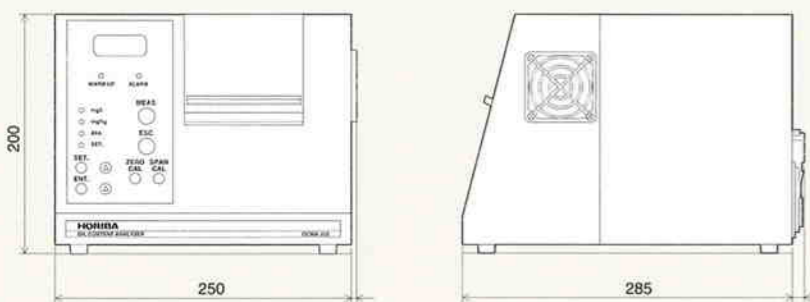


仕様

測定方法：H-997抽出非分散赤外線吸収法
 測定範囲：0~200mg/l 0~1000mg/kg
 0~1Abs
 表示方式：3 1/2桁 バックライト付きLCD
 表示分解能：0.1mg/l (0~99.9mg/l)
 1mg/l (100~200mg/l)
 0.01mg/kg (0~9.99mg/kg)
 0.1mg/kg (9.9~99.9mg/kg)
 1 mg/kg (100~1000mg/kg)
 0.001Abs. (0~1000Abs.)
 再現性：0~9.9mg/l→±0.4mg/l±1dig
 10~99.9mg/l→±2.0mg/l±1dig
 100~200mg/l→±4mg/l±1dig
 0~1Abs.→±1%F.S.

セル長：20 mm
 セル材質：石英
 抽出溶媒：H-997(標準3本付属)
 ※H-997以外の溶媒は使用しないでください。
 外部出力：セントロニクス出力(プリンタ用)
 RS-232C出力
 電源：AC100V~240V 50/60Hz
 消費電力：約60VA
 重量：約5kg
 外形寸法：250(W)×285(D)×200(H) mm

外形寸法図 (単位: mm)



オプション

●油分抽出溶媒H-997専用
 溶媒再生器 SR-305

活性炭と活性アルミナの2層カラムにより、優れた操作性と再生能力を発揮します。

■H-997安全性データシート

名称	H-997 (商品名)
純度	99.7%
外装	容器材質：ガラス 容量：0.65リットル 内容物重量：1kg 梱包形態：箱詰め
物性データ	比重：1.55 沸点：54℃ 融点：-131℃ 水への溶解度：310mg/L at 25℃ 外観：無色透明の液体 臭気：エーテル臭 分子量：203
火災・爆発危険性	引火点：無し 発火点：520℃以上 爆発限界：無し
反応性	安定性：常温では安定 水との反応：無し 酸・塩基との反応：無し
関連法規	特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律 第2条第2項(第1種指定化学物質)別表第1 毒物及び劇物取締法：該当しない 労働安全衛生法：該当しない 特定物質の規制等によるオゾン層の保護に関する法律。(付録書Cグループ I)
環境影響	残留性/分解性：活性汚泥で分解されにくい 生体蓄積性：濃縮倍率64倍以下 生体毒性：魚毒性：48時間 LC50 (ヒメダカ) 83.5mg/L オゾン層破壊係数(CFC-11を1.0とする)：0.025~0.033 地球温暖化係数(CO ₂ を1.0とし、積分期間を100年とする)：170~530
その他注意事項	油分濃度の測定以外に使用しないこと。 専用の再生装置で循環再生して使用することが望ましい。

HORIBA

Explore the future

抽出済みの試料を簡単操作で高精度に測定。

油分濃度計
OCMA-355

新溶媒対応



⚠️ 正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず取扱説明書をお読み下さい。

- このカタログの記載内容は、改良のため予告なく変更することがあります。
- このカタログに記載されている各社の社名、製品名及びサービス名は、各社の商標または登録商標です。
- このカタログと実際の商品の色とは、印刷の関係で多少異なる場合があります。
- このカタログに記載されている内容の一部または全部を無断転載する事は禁止されています。
- このカタログに記載の製品は日本国内仕様です。海外仕様については別途ご相談ください。

ハイテクの一步先に、いつも。

株式会社 堀場製作所

〒601-8510 京都市南区吉祥院宮の東町2 (075)313-8121(代)
<http://www.horiba.co.jp> e-mail:info@horiba.co.jp

- | | |
|------------------------------|--|
| 東北セールスオフィス (022)308-7890(代) | 〒982-0015 仙台市太白区南大野田3-1(第3エーステテ宮藤1F) |
| つくばセールスオフィス (029)856-0521(代) | 〒305-0045 茨城県つくば市梅園2-1-13(筑波コウケンビル1F) |
| 東京セールスオフィス (03)3861-8231(代) | 〒101-0031 東京都千代田区東神田1-7-8(アルテビル東神田) |
| 横浜セールスオフィス (045)451-2091(代) | 〒221-0052 横浜市神奈川区栄町2-9(東部ヨコハマビル5F) |
| 名古屋セールスオフィス (052)936-5781(代) | 〒461-0004 名古屋市東区葵3-15-31(住友生命千種第2ビル) |
| 大阪セールスオフィス (06)6390-8011(代) | 〒532-0011 大阪市淀川区西中島7-4-17(新大阪上野東洋ビル4F) |
| 広島セールスオフィス (082)288-4433(代) | 〒735-0005 安芸郡府中町宮の町2-5-27(古田ビル1F) |
| 九州セールスオフィス (092)472-5041(代) | 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-6-26(安川産業ビル6F) |
| 四国営業所 (0897)34-8143(代) | 〒792-0011 愛媛県新居浜市西原町3-4-2 |

株式会社 堀場テクノサービス

本社/京都S.S. 〒601-8305 京都市南区吉祥院宮の東町2 (075)313-8125

- | | | | |
|----------------------|----------------------|----------------------|-----------------------|
| 北海道S.S.(011)742-3395 | 埼玉S.S.(048)298-6871 | 東海S.S.(0565)37-3510 | 兵庫S.S.(079)284-8320 |
| 東北S.S.(022)308-7175 | 東京S.S.(03)3861-8233 | 名古屋S.S.(052)705-0711 | 中・西国S.S.(086)448-9760 |
| 栃木S.S.(028)634-6098 | 西東京S.S.(042)322-3211 | 北陸S.S.(076)422-6112 | 広島S.S.(082)283-3378 |
| 千葉S.S.(0436)24-3914 | 横浜S.S.(045)451-5571 | 三重S.S.(0593)46-2706 | 山口S.S.(0834)61-1080 |
| 鹿島S.S.(0299)91-0808 | 富士S.S.(0545)53-2881 | 京都S.S.(075)313-8125 | 九州S.S.(092)472-5042 |
| つくばS.S.(029)863-7311 | 浜松S.S.(053)464-1339 | 大阪S.S.(06)6150-3661 | 大分S.S.(097)551-3982 |

HORIBAは分析・計測技術で
 地球環境保全に貢献します

●製品の技術的なご相談をお受けします。カスタマーサポートセンター
フリーダイヤル 0120-37-6045

カタログNo. HRA-1920B

このパンフレットは古紙配合率100%再生紙及び大豆油インキを使用しています
 環境にやさしいVOCs低減インキを使用しています



Printed in Japan ZR-Y(SK)53

Explore the future

HORIBA

Explore the future

HORIBA



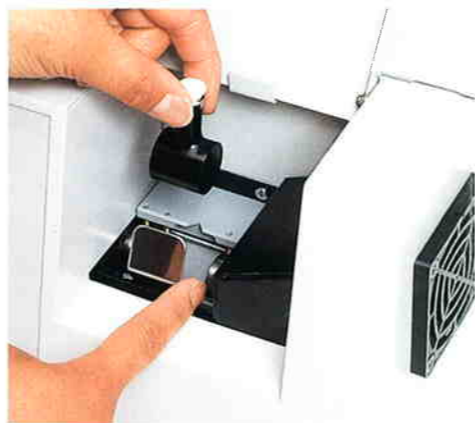
見やすいバックライト付LCD表示。
測定値表示部にはバックライト付LCDを採用。
見やすくはっきりと表示します。

**用途に合わせて
3種類の測定単位を選択。**
測定単位は、水中の油分や固体表面の残留油分を測定する場合の0~200mg/l表示をはじめ、土壌中の油分測定の場合のmg/kg表示、油分の吸光度表示のAbs.と、3種類の測定単位表示から任意に選択できます。

電源を入れるだけでスタンバイOK。
マイコン搭載により、操作はきわめて簡単。試料（測定溶媒*）を注入したセルをセットして、測定スタートボタンを押せば、測定を開始します。

試料の注入が容易にできるセル脱着方式を採用。

試料の注入は、セルを装置から取り外して行い、注入時に装置に試料が漏れるなどのトラブルもありません。



セントロニクスインターフェイス、RS-232Cを標準装備。

測定結果は、お手持ちのプリンタやパソコンに出力できます。



より安定した測定のため、各種機能を標準装備。

安定したデータが得られる測定値自動安定判別機能。

独自の演算処理により、測定値の安定した状態を装置が自動判断してホールドし、常に安定した測定結果が得られます。

各種異常を表示する自己診断機能。

測定時の異常や光源出力の低下など、各種異常をLCDに表示。高い信頼性を実現しています。

測定日時をプリントアウトできるカレンダー機能。

測定値とともに測定日時もプリントアウトできますから、データの管理に便利です。

表面残留油分測定フロー（例）

OCMA-355は、脱脂洗浄装置の評価や加工部品の表面残留油分の評価を、シンプル操作で可能にしました。

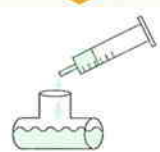
①試料を適量採取します。



②溶媒を適量正確に計量し、溶媒に試料を漬け、油分を十分抽出します。



③セルへ測定溶媒を注入し、装置へセットします。



④スタートボタンを押して測定開始。

メンテナンス容易なセル脱着方式を採用。 表面残留油分の評価など抽出済みの試料に最適。

好評の油分濃度計シリーズとして、一段とコンパクトで簡単操作なOCMA-355をラインアップしました。

OCMA-355は、最近需要が増加している半導体や精密機械メーカーなどにおける脱脂洗浄装置の評価や、加工部品の表面残留油分の評価、さらには、SSや浮遊物の混入した排水試料の測定など、抽出済みの試料の測定に最適な油分濃度計です。

溶媒には、四塩化炭素、S-316などに近似した抽出能力を持ち、しかも毒性のないH-997（代替ハイドロクロロフロロカーボン）を使用。セルに試料水を注入し装置にセットするだけで、高精度な測定結果が得られるため、誰でも簡単に使用できます。

■主な用途例

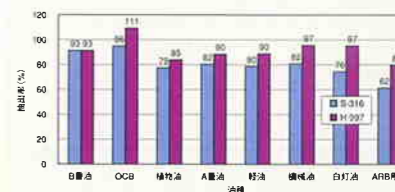
- 精密機械・半導体分野での洗浄装置の脱脂能力評価
- 機械加工油、研磨材の残留油分評価
- 冷蔵庫、クーラー等の冷媒の接する部品の脱脂状態評価（コイル内面、モータ、コンプレッサ等）
- 表面処理の前工程での脱脂状態評価（メッキ処理、窒化処理、表面硬化処理等）
- 接着工程の前工程での脱脂状態評価
- 土壌に含まれる油分の測定

*測定溶媒：溶媒H-997に試料中の油分を抽出したもの。



安全性にすぐれた抽出溶媒H-997を使用。

OCMA-355は、毒性がなく安全性の高い溶媒H-997に試料中の油分を抽出し、赤外線分析計で油分の含有量を測定する赤外線吸収法を採用。安心してご使用いただけます。抽出溶媒S-316との抽出効率の比較試験において、各油種にて同等の抽出効率を有しています。



S-316とH-997の抽出効率比較（測定機種：OCMA-300/OCMA-305）
弊社試験結果による（校正液B重油100mg/Lにて）

※上記油種以外の油分測定および抽出の手順については販売店または営業所までお気軽にご相談下さい。